

平成28年度地方独立行政法人神奈川県立病院機構の決算概要について

平成28年度の決算は、収益面では、入院収益が伸び悩んだが、がんセンターをはじめ、各施設で外来化学療法の数が増加したこと、重粒子線治療施設が通年稼働したことなどにより外来収益が増し、医業収益は前年度対比で1,587百万円増額した。

一方、費用面では、標準報酬制の導入に伴う共済負担金の増や人員増などによる給与費の増、外来化学療法件数の増に伴う材料費の増、重粒子線治療施設が通年稼働したことによる減価償却費の増などにより、医業費用は前年度対比で3,259百万円増額した。

その結果、費用が収益を上回り、経常損失が2,171百万円、総損失が2,268百万円となり、年度計画の指標である経常収支比率、医業収益に対する給与費比率、医業収支比率、研究研修費を除く医業収支比率はいずれも目標を達成することができなかった。

1 決算額比較（税抜き）

（単位 百万円）

区分	平成28年度当初 の年度計画（収支）	平成28年度最終 の年度計画（収支）	平成28年度	平成27年度	比較（28-27）	
					増減額	比率（%）
収益計 (A) = (B+C+D)	54,937	56,357	54,616	53,312	1,305	102.4
営業収益 (B)	53,954	55,374	53,884	52,536	1,348	102.6
うち医業収益	43,510	44,887	43,374	41,786	1,587	103.8
営業外収益 (C)	983	983	723	775	△ 51	93.3
臨時利益 (D)	0	0	9	1	8	900.0
費用計 (E) = (F+G+H)	56,261	57,881	56,885	54,011	2,875	105.3
営業費用 (F)	55,195	56,815	55,944	52,520	3,424	106.5
うち医業費用	53,015	54,632	53,563	50,303	3,259	106.5
営業外費用 (G)	909	909	834	877	△ 43	95.1
臨時損失 (H)	157	157	107	614	△ 506	17.4
経常損益 (B+C) - (F+G)	△ 1,167	△ 1,367	△ 2,171	△ 86	△ 2,084	-
総損益 (A) - (E)	△ 1,324	△ 1,524	△ 2,268	△ 699	△ 1,569	-

（注）計数は百万円未満切捨てのため符合しない。

2 病院別損益の状況（税抜き）

（単位 百万円）

		合計	足柄上病院	こども医療 センター	精神医療 センター	がんセンター (病院)	がんセンター (重粒子)	循環器呼吸器病 センター	みらい臨床研究 支援センター	本部事務局
経常 損益	28年度	△ 2,171	△ 928	329	301	△ 679	△ 598	△ 187	△ 5	△ 402
	27年度	△ 86	△ 871	807	230	△ 176	227	43	△ 2	△ 345
	増減	△ 2,084	△ 57	△ 478	70	△ 502	△ 826	△ 230	△ 3	△ 57
総 損益	28年度	△ 2,268	△ 941	261	300	△ 681	△ 598	△ 201	△ 5	△ 402
	27年度	△ 699	△ 889	803	△ 319	△ 190	228	17	△ 2	△ 345
	増減	△ 1,569	△ 51	△ 542	619	△ 490	△ 826	△ 218	△ 3	△ 57

（注）計数は百万円未満切捨てのため符合しない。

【参考】平成28年度経営指標

	年度計画	実績
経常収支比率	97.6%以上	96.2%
医業収益に対する給与費比率	60.3%以下	62.0%
医業収支比率	121.7%以下	123.5%
研究研修費を除く医業収支比率	119.2%以下	120.8%